

京丹後市

内山ブナ林

(うちやまブナりん)

ブナ林が美しい
丹後半島の最高峰
山頂の標高：702m



凡例

- ◀ 絶景ポイント
- 👉 おすすめポイント
- 🛖 休憩ポイント
- 🚰 お手洗い
- P 駐車場
- 📍 山道入口
- 🔄 分岐点
- 🏔️ 山頂
- 🏔️ 登山口
- 🛤️ 未舗装道路
- 🛤️ 舗装道路
- 🚶 足場が悪い
- 🚶 勾配が急
- 📏 階段

所要時間 (分)

※所要時間は、一般者向けの平均的な時間です。

おすすめコース
● 高山山頂コース
所要時間：約2時間10分

高山山頂コース

アクセスマップ



内山ブナ林のみどころ

- **内山集落跡**
内山地区は大正年間(701~704年)に高尾山妙法寺が建立され人々が住み始め、農業を営んでいました。しかし、16戸あった農家が昭和初期には7戸に、昭和10年には1戸になり、その1戸も昭和48年には下山、廃村となりました。
- **ブナとイヌブナ**
ブナの葉脈・・・7~11対
イヌブナの葉脈・・・10~11対
- **五十河霧ノ宮神社八岐杉**
幹周4.7m、樹高35m、樹齢350年の古杉であり、地上4mより破れた8本の主幹による丹後の奇杉であります。
- **小野小町の墓**
小野小町墓には、石碑が2基あります。一つは、「小野妙性大姉」という号を刻んでおり、もう一つは、わずかに「上田基兵衛」という文字が残っています。いずれも「妙性寺縁起」に記録があり、文化年間頃には存在したことがわかります。またこの石碑は、妙性寺にある「正徳三年」銘のある万壽塔と同じ石を使ったとされています。そのため江戸時代中期に作られたものと思われま。



宝くじは、広く社会に役立てられています。